

ひまわり



令和3年11月15日(月)

3年生面接練習を終えて



以前、企業の採用担当者から、面接試験における面接官の視点を聞かせていただきました。まず、第一印象を大切にしているとのことでした。髪型や服装に清潔感があるか、正しい挨拶ができるかなど、社会人としての常識を見ているそうです。次に、受け答えについては、面接官の目を見てはっきりした口調で話すことができるか、質問の内容を理解して的確な返答ができるかということを重視しているとのこと。最後に、答え方やその内容から、協調性、将来性、どのような資質・能力があるのかを見極めるそうです。

つまり、エントリーシートには表れない部分が面接試験で確認されるのです。そして、次のようにも言っておられました。「面接試験という限られた時間の中でも、毎日を一生懸命生きていない人にはどこかひっかかるところがあり、そのような受験者は合格対象から外すことが多い。」

中学卒業後の進路選択でも、面接試験がある場合には概ねこのような視点で見られているでしょう。したがって、日頃から家庭や学校での生活を頑張ることが大切なのです

先週、3年生の面接練習を実施しました。面接試験を終えて、私の感じたことを皆さんに伝えます。

多くの方が、緊張感をもって真剣に取り組んでくれました。何事においても、練習段階で緊張感をもって真剣に取り組むことは、本番で成功するための最低条件です。昭和の大横綱、双葉山の「稽古は本場所のごとく、本場所は稽古のごとく」という言葉が頭をよぎりました。

今回の面接練習では、前述の面接官の視点を参考にしました。第一印象については、学年の先生から事前指導を受けているので、概ね良かったと思います。しかし、あいさつに元気がなかったり、爪が伸びているなど、身だしなみに注意が必要な人がいたことが気がかりました。受け答えについては、一生懸命質問に答え、とても好感がもてました。ただし、言葉の語尾が曖昧であったり、声の小さい人がいました。これらのことは、今後、注意が必要です。

今回の面接では、最後に「将来の夢や希望」について質問しました。この質問に関しては、私が思っていたよりも、皆さんが自分の将来についてしっかり考えていることに感心しました。

将来、就きたい仕事を具体的に答えた人も多くいました。建築関係、アーティスト、医療関係、スポーツ関係、教育・保育関係、美容師、ボートレーサー、昆虫学者、動物関係、漁師、公務員など、ほかにたくさんありました。人の数だけ仕事があることを再確認しました。

また、人の役に立つ仕事、人から頼られる仕事、人を笑顔にできる仕事、裕福になる仕事など、将来の仕事に前向きな返答をしてくれた人もいました。「裕福になる」と答えてくれた人には、お金を儲け、税金を多く納めて、自分が得た富を社会のために使うことができれば素晴らしい事だと伝えました。

正しい努力を積み重ね、正しい行いで運を味方につけることができれば、多くの夢や希望は叶います。今後も、それぞれの夢に向かって歩んでください。

卒業までに登校する日は70日程度となりました。残された学校生活を、仲間とともに支え合いながら、より有意義なものにしてください。